

道徳科学習指導案

指導者 海老澤 大輔

学 年	5 年	主題名	本当の自由 とは何か	教材名	みんなの自由な公園	出典	NHK for School
価値観	第5学年の内容項目Aー(1)は、「自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること」をねらいとしている。この時期の児童は、自主的に考え、行動しようとする傾向が強まる時期である一方で、自由の捉え違いをして相手や周りのことを考えずに自分勝手なふるまいをしてしまうことも見られる。また、自律的で責任のある行動をすることの意味やよさが分かりにくい児童もいる。そこで、自由と自分勝手との違いや、自由だからこそできることやそのよさを考えたりして、自由な考えや行動のもつ意味を実感できるようにしていきたい。						
教材観	コジマくんは「ココロ自由公園」の管理人で、この公園は誰でも自由に楽しめる公園である。サッカーをする子どもたちに楽器を演奏する若者、ペットと散歩する夫婦に赤ちゃん連れのママ達などみんな楽しく利用している。しかし、自由な公園の投書箱に、利用者からのクレームがたくさん書かれており、コジマくんは不満を解消しようとルールを設けたが、それでも不満が出てしまう。それぞれが自分の欲求を満たすことを優先しており、相手のことを考えていないという内容である。望ましい公園の使い方について話合う活動を通して、本当の自由とは何かを気付かせたい。						
(展開) 学習活動・主な発問			予想される児童の反応		指導上の留意点・評価		
導入	1 事前アンケートの結果から「自由」についての自他の考えを確認する。 ・自由という言葉からどんなことをイメージしますか。 ・休み時間、「自由に過ごしていいよ」と言われたら、何をしますか。 ・席やチーム決めが自由と言われたらどう思いますか。 ○ 本当の自由とはどのようなことなのでしょうか。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由とは好きなことができる。</li> <li>・自由とは何をしても良い。</li> <li>・普段使えない体育館で遊ぶ。</li> <li>・学校の決まりを無視してゲームをする。</li> <li>・席やチームを自由に決められてうれしい。</li> <li>・席が自由と言われても、もめそう。うれしくない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「自由」についての事前アンケート結果に触れながら、本時のねらいとする道徳的価値への動機付けができるようにする。</li> <li>○ 自由と聞いたら、決まりを無視して自分勝手にふるまってしまう考えを強調する。</li> <li>○ 自由と聞いてもうれしくない、困るといった意見もあることに触れる。</li> </ul>		
展開	2 動画「みんなの自由な公園」を途中(～5分13秒)まで視聴し、それぞれの立場を確認する。  3 どうやって解決するか考える。 ・もし管理人のコジマくんだったら、どんなルールを作りますか。  4 動画の後半(5分13秒～)を視聴する。  5 望ましい公園の使い方について話合う。 ・利用する人はどんなことに気を付けて過ごせばよいでしょう。  6 本当の自由とは何か考える。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由な公園だからといって、みんな自分勝手だ。</li> <li>・みんなで話合う。</li> <li>・ベンチは利用5分間まで。</li> <li>・けがをしたら大変だから、ボールは使用禁止にした方が良い。</li> <li>・相手のことを考えて利用する。</li> <li>・ルールを設けてもさらに不満が出た。</li> <li>・みんなに優しいルールにしてみてもうどうだろう。</li> <li>・どうすればよいのだろう。</li> <li>・人に迷惑をかけないで過ごす。</li> <li>・周りのことを考えながら自分のやりたいことをやる。</li> <li>・みんなが楽しく過ごせるように気を付けて利用する。</li> <li>・ルールがなくても自分で気を付ける。</li> <li>・本当の自由とは、自分勝手ではなく、みんなのことを考えて行動することが大切。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 登場人物とそれぞれの不満を提示し、整理することで、関係性をとらえやすくする。</li> <li>○ 子どもたちが、動画を見て感じたことや、気付いたことなどをもとにし交流することで、様々な考えやその理由を深めることができるようにする。</li> <li>○ ルールによっては自由が奪われ、不満に感じたことを確認する。</li> <li>○ 具体的な方法論ではなく、どんなことに気を付ければよいかという視点で考えさせる。</li> <li>○ 個人で考えた後、小グループに形態を変え、それぞれの考えを共有させる。</li> </ul>		

<p>終末</p>	<p>7 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本当の自由とは、自分のことだけでなく、周りの人のことも考えて生活すること。</li> <li>• これからはルールがないところでも、迷惑をかけないで生活していきたい。</li> <li>• これからは自由と言われてもみんなのことを考えて行動していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本当の自由についてワークシートの空欄に自分の考えを書かせ、価値に迫る。</li> <li>○ 自分を振り返ることで、導入で出された「自由」と考えを結び付け、改めてみんなが気持ちよく過ごすためには何が大切かを考えさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>※自由と責任の関係に気付き、責任感のある自律した行動が自由には必要であることに気付くことができる。 (発言・ワークシート)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意図的に指名し、学びを共有する。</li> <li>○ 自由に伴う責任について考えずに行動してしまった教師の経験について話す。</li> </ul>
-----------	--------------------	---	---

<p><b>【各教科と領域との関連】</b></p> <p>社会：グループの発表で、テーマについて自由に調べ、まとめる。</p> <p>体育：球技の練習時間にグループで自由に練習する。</p> <p>宿泊学習：自由に班を決め、楽しく交流する。</p>	<p><b>【準備物等】</b></p> <p>アンケートの結果、重要な場面のイラスト ワークシート、電子黒板、</p>
---	--

**【板書事項】**

○ 本当の自由とは？

- 周りに迷惑をかけない。
- 自分勝手な行動はしない。

大学生  
不満：犬が迷惑

田中さん  
不満：静かにすごしたいのにうるさい

ココロ自由公園

小学生  
不満：ベンチに座れない

主婦  
不満：ボールが危ない

第○○回 道徳  
「みんなの自由な公園」  
○ 本当の自由とは何か

○ 利用する人はどんなことに気を付けて過ごせばよいでしょう。